

平成28年度総会資料

開催日 平成28年6月14日（火）13：30～

場 所 相馬市LVMH子どもアート・メゾン

特定非営利活動法人

相馬フォロアーチーム

平成28年度総会次第

1. 開 会
2. 理事長あいさつ
3. 議長選任
4. 議事録署名人選任
5. 議事
 - 議案第1号 平成27年度事業報告及び活動決算について
 - 議案第2号 平成28年度事業計画（案）及び活動予算（案）について
 - 議案第3号 理事及び監事の選任について
6. その他
7. 閉 会

平成 27 年度事業報告書

【心のケア事業】

1 事業の実施内容

震災による子どもへの PTSD 対策や成長への支援を実施するため臨床心理士等の専門家を中心に被災小中学校及び LVMH 子どもアート・メゾンでの心のケアや面談等を行った。

さらに、被災した子どもに生きる力を育むため学力向上や社会性育成の支援を行った。

2 事業実施の成果・実績

この事業により、津波被害の大きかった地区の子ども、保護者、教職員等の心的外傷を緩和し、克服できるよう臨床心理士等の専門家が継続的に心のケアを行った結果、多くの子どもたちの中で、医学的な診断、治療を要する PTSD の症例はない。

しかし震災から 5 年を経過した今でも一部の子どもに家庭状況の変化等により精神疾患等の問題を抱える例もあり、継続的な観察、支援が必要である。

(1) 学校訪問での児童・生徒・保護者・教職員への相談

回数等：延べ 270 回

内 容：対象 中村第二小学校 77 回、中村第二中学校 79 回、磯部小学校 41 回、磯部中学校 33 回、日立木小 20 回、山上小 20 回

(2) LVMH 子どもアート・メゾン相談室での心理相談件数

回数等：延べ 456 件

内 容：カウンセリングやプレイセラピー（遊戯療法）などの心理支援を行った。

また、必要に応じて発達検査や心理検査なども実施した。

(3) 関係機関との連携

内 容：「相馬市災害弱者支援及び PTSD 対策情報交換会」（2 回）に参加し、関係団体等との情報交換を行ったほか、研修会等に講師として参加するなど関係機関との連携を図った。

【学力向上事業・・・学習会事業】

1 事業の実施内容

東京大学の学生ボランティアが子どもの学力向上をサポートする活動（相馬寺子屋学習会）を行った。生涯学習会館と LVMH 子どもアート・メゾンを会場にして開催した中学生対象の学習会は、生徒の学習意識を高め、学力向上に大変役立った。

2 事業実施の成果・実績

- ・実施期間：平成 27 年 5 月 9 日～平成 28 年 2 月 27 日
- ・参加ボランティア数：延べ 113 人

(1)場 所：相馬市生涯学習会館

回数等：17 日間実施

参加者：中学生延べ 473 人

(2)場 所：相馬市 LVMH 子どもアート・メゾン

回数等：17 日間実施

参加者：中学生延べ 132 人

【交流事業】

1 事業の実施内容・成果

- ・東京大学のキャンパス見学会への参加
日 時：平成 27 年 7 月 29 日（水）
場 所：東京大学本郷キャンパス
参加人数：市内中学生 23 名、引率 2 名
成 果：学力向上サポート活動（学習会）に来ている東大のボランティア学生たちとの交流を図ることができた。
- ・相馬フォロアーチームの支援団体である「プール学院」との交流事業への参加
日 時：平成 27 年 8 月 18 日（火）～8 月 20 日（木）2 泊 3 日
場 所：プール学院
参加人数：磯部中学校生徒 3 名、引率教諭 1 名
成 果：被災した生徒がプール学院の生徒や教員の方々との交流を通して、感謝の気持ちを伝え、活動を共にするなど、社会体験活動を推進することができた。

平成27年度活動計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取寄附金 受取寄附金	1,200,000	1,200,000
2 受取助成金等 受取補助金	18,876,771	18,876,771
3 その他収益 受 取 利 息 雑 収 入	1,700 14,836	1,700 14,836
経常収益合計		20,093,307
II 経常費用		
1 事業費		
① 学校巡回心理ケア事業	0	
② 学力向上サポート事業	925,677	
③ 交流事業	363,100	
④ その他第3条の目的を達成 するために必要な事業	0	1,288,777
2 管理費		
① 旅費	67,432	
② 賃金及び社会保険料	13,993,989	
③ 消耗品費	161,391	
④ 光熱水費（借上げ住宅）	451,878	
⑤ 燃料費	144,406	
⑥ 印刷費	0	
⑦ 修繕料	16,200	
⑧ 通信運搬費	278,923	
⑨ 賃借料（借上げ住宅）	1,464,000	
⑩ 減価償却費	758,227	
⑪ 雑費	922,306	
管理費計		18,258,752
経常費用合計		19,547,529
当期経常増減額		545,778
当期正味財産増減額		545,778
前期繰越正味財産額		6,445,169
次期繰越正味財産額		6,990,947

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,748,390		
流動資産合計		6,748,390	
2 固定資産			
車両運搬具	3		
什器備品	242,554		
		242,557	
資産合計			6,990,947
II 負債の部			
1 流動負債		0	
2 固定負債		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,445,169	
当期正味財産増減額		545,778	
正味財産合計			6,990,947
負債及び正味財産合計			6,990,947

財産目録

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
東邦銀行普通預金 (No. 1035128)	6,748,390		
流動資産合計		6,748,390	
2 固定資産			
車両運搬具			
三菱ミニカ (福島580ぬ1646)	1		
スズキアルトF (福島580の4217)	1		
スズキエブリィW (福島580の3785)	1		
車輛運搬具合計	3		
什器備品			
パソコンNECノートPC	1		
リコープリンター	15,855		
知能検査コンプリートセット	50,400		
知能検査セット	176,298		
什器備品合計	242,554		
固定資産合計		242,557	
資 産 合 計			6,990,947
II 負債の部			
1 流動負債		0	
2 固定負債		0	
負 債 合 計			0
正 味 財 産			6,990,947

平成27年度寄付一覧

項目	数量・金額
現金	1,200,000

平成28年度事業計画（案）

事業内容

（1）心理ケア事業

①学校巡回カウンセリング

相馬市内の東日本大震災の被害が比較的大きかった小中学校を対象に、相馬フォロアーチームのスクールカウンセラーが定期的に巡回し、被災した児童とその家族、また教員を対象にPTSD対策等を目的にカウンセリングを実施する。

（対象校）

中村第二中学校、中村第二小学校、磯部中学校、磯部小学校

（訪問回数）

中村第二中学校・・・83回

磯部中学校・・・・・・37回

中村第二小学校・・・120回

磯部小学校・・・・・・37回

②LVMH 子どもアート・メゾン相談室におけるカウンセリング

LVMH 子どもアート・メゾン相談室で、心のケアや子育ての相談を実施する。

（随時）

③関係機関との連携

関係団体等との情報交換や研修会等に講師として参加するなど関係機関との連携を図る。

（2）学力向上サポート事業（学習会事業）

・被災した子どもたちに学びの場を提供するため、相馬市教育委員会並びに東京大学と連携をしてボランティアの学生に協力をいただき、生涯学習会館とLVMH 子どもアート・メゾンで「学習会」を開催する。

年20回開催予定

②交流事業

- ・相馬フォロアーチームの支援団体であるプール学院との交流を図る。
- ・東京大学キャンパス見学会を実施する。

平成28年度活動予算書（案）

（単位：円）

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 事業収入	0		
2 寄付金収入	0	0	
3 受託収入	22,846,320	22,846,320	
経常収益合計			22,846,320
II 経常費用			
1 事業費			
① 学校巡回心理ケア事業	150,000		
② 学力向上サポート事業	1,882,200		
③ 交流事業	350,000		
④ その他第3条の目的を達成するために必要な事業	100,000	2,482,200	
2 管理費			
① 旅費	106,540		
② 賃金	13,312,800		
③ 社会保険料	1,982,856		
④ 消耗品費	250,000		
⑤ 光熱水費（借上げ住宅）	420,000		
⑥ 燃料費（車等）	180,000		
⑦ 印刷費	30,000		
⑧ 修繕料	50,000		
⑨ 役務費（郵送料等）	425,000		
⑩ 賃借料（借上げ住宅）	1,464,000		
⑪ 減価償却費	110,328		
⑫ 雑費	451,600	18,783,124	
経常費用合計			21,265,324
経常増減額			1,580,996
III その他資金支出の部			
1 予備費	0		
その他資金支出合計		0	0
当期正味財産増減額			1,580,996
前期繰越正味財産額			6,990,947
次期繰越正味財産額			8,571,943